SAKAI PORT TRADE PROMOTION ASSOCIATION

境港ニュース

第103号
（令和4年7月）

Sakai Port

発行 境港貿易振興会　〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3　TEL（0859）47-3905 / FAX（0859）47-3906
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp　URL https://www.sakaiminato-faz.co.jp/

令和4年度 境港利用助成制度のご案内

境港に就航している国際定期コンテナ航路を利用して輸出入を行った荷主の方を対象とする、境港利用助成制度を今年度も引き続き実施いたします。詳細につきましては、**〈制度の概要〉**をご覧ください。

〈制度の概要〉

境港利用開始前に助成事業計画書（令和4年4月1日～令和5年3月31日までの利用見込み）の提出をお願いします。

国際定期コンテナ航路

	❶ 新規利用	❷ 利用拡大	❸ 小口混載利用
対象事業者	新規利用の荷主 （過去に境港利用助成を受けたことがない方） ※③小口混載は除く	前年と比較して10TEU以上 利用が増加した荷主	小口混載貨物（LCL）を 利用した荷主
助成額	2万円/TEU 国内陸送加算（遠隔地） 5千円/TEU	増加分 1万円/TEU 国内陸送加算（遠隔地） 5千円/TEU	直行便 1千円/1t・㎥ 積替便 4千円/1t・㎥
上限額	50万円/年度 国内陸送加算分（遠隔地） 12万5千円/年度	増加分 200万円/年度 国内陸送加算分（遠隔地） 100万円/年度	直行便 10万円/年度 積替便 20万円/年度

遠隔地であれば国内陸送経費も対象（鳥取県中・西部、島根県東部地域が発着地の場合は対象外）
★ 中国航路利用分は、別途お問い合わせください

●計画書の提出、受領をもって助成金の支給を確定するものではありません。助成金交付申請が別途必要です。
注意：当会が実施しております境港利用助成制度は、予算の範囲内での助成となります。
予算状況によりましては、ご申請をいただいてもお受けできない場合もございますので、予めご了承ください。

境港利用助成制度の詳細については、当会のホームページよりご覧いただけます。

https://www.sakaiminato-faz.co.jp/

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ　境港貿易振興会（さかいこうぼうえきしんこうかい）　TEL：0859-47-3905

鳥取県からのお知らせ

「鳥取県物流事業者等新規荷主開拓支援事業補助金」のご案内

鳥取県では、境港の利用拡大を図るため、境港を利用する新規荷主の開拓を行う物流事業者の方へ助成します。ぜひご利用ください！

■ 補助金の概要について

補助対象者	物流事業者等（※） ※貨物利用運送事業者、港湾運送事業者、海上運送事業者、商社
補助対象事業	①境港を新規に利用する荷主を開拓するもの ②境港利用歴はあるが、過去1年以内に取り扱いのない新たな品目の輸出または輸入を開始する荷主を開拓するもの ただし、①、②いずれも補助事業期間中の輸出または輸入貨物の総取扱量が**10TEU以上**となるものが対象。 また、境港利用の継続性が認められない一過性の事業については補助の対象外。
補助金額	1TEUにつき、1万円
補助上限額	1認定事業者につき、100万円
補助事業期間	補助事業開始日から1年間 ただし、補助事業開始日から1年間を経過する前に補助限度額に達した場合、もしくは対象となる事業の条件に達した場合は、その時点で交付申請が可能です。 注意：事業開始前に、補助事業の認定申請が必要です。

補助金に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お問い合わせ　鳥取県　商工労働部　通商物流課　TEL：0857-26-7661
E-mail：tsushou-butsuryu@pref.tottori.lg.jp

3年ぶりにリアル開催!!

～境港利用促進セミナー 東京会場～ ご案内

境港貿易振興会では、国際貿易港“境港”を多くの方に知っていただくため、利用促進セミナー等を毎年開催しております。近年はWEB配信等で行っていましたが、今回は3年ぶりに東京で開催することといたしました。

みなさまのご参加をお待ちしております!!

開催日時	令和4年8月24日(水)　15:00～17:30(予定)
場　所	ホテルグランドアーク半蔵門 東京都千代田区隼町1-1

セミナーの部

講　演	「BCPの観点を含む境港の役割・活用について」 ～変化する物流環境への対応の方向～
講　師	J&Kロジスティクス株式会社　代表取締役　原　瑞穂 氏
実例紹介	ニッポン高度紙工業株式会社
説　明	鳥取県、島根県、境港管理組合、境港貿易振興会

名刺交換会

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催内容等が変更になる場合がございます。

詳細・申込について　境港貿易振興会　検索

令和4年度 通常総会を開催しました

6月27日(月)、夢みなとタワーにおいて役員会員並びに顧問約30名の方々にご出席いただく中、境港貿易振興会(会長　伊達憲太郎境港市長)の通常総会を開催いたしました。

<総会の様子>

伊達会長は挨拶の中で、約3年ぶりに対面での開催となる総会にご出席いただいたことに感謝を伝えた後、海上運賃の高騰や国際的なコンテナ不足など海運を取り巻く情勢について説明。ポストコロナへの転換期を前にコンテナ取扱貨物量など、未だ十分な貨物量の回復に至っていない状況ではあるが、複数のバイオマス発電所の稼働に伴う新たな貨物の創出やガントリークレーン追加設備など、明るい話題があることも説明。

また、境港が有する北東アジア、さらには世界へ向けたゲートウェイとしての立地条件を最大限に生かし、関係機関とともに一層の利活用の推進に取組み、地域経済の活性化を牽引していくことへの協力と支援を呼びかけました。

会長挨拶に続き、令和3年度実施事業及び収支決算報告、令和4年度事業計画及び収支予算等についての議案の審議が行われ、全て承認されました。

「ポストコロナの人流・物流活性化プロジェクトチーム」を設置

<第１回会議（副知事挨拶）>

鳥取県では、新型コロナ後の国際的な往来の回復や国際経済変動に伴うサプライチェーンの転換等をチャンスととらえ、人流、物流を山陰エリアに呼び込むため、「ポストコロナの人流・物流活性化プロジェクトチーム」を設置し、本年4月に亀井副知事をチーム長として第1回会議を開催しました。

上記プロジェクトチームには、人流、物流に関する各ワーキンググループ（WG）を設置しています。

人流WGにおいては、国際定期便の運航再開や台湾便の誘致推進などのインバウンド対策、水際対策に加え、首都圏と結ぶ国内航空路線を利用した観光搭乗者の誘致や集客エリアの多角化を進めています。

また、物流WGにおいては、境港に就航する既存コンテナ航路の安定化に向けた潜在的貨物の掘り起こしの強化、国際情勢やコロナ後を見据えた物流サービスの向上のほか、外貿コンテナ船、定期貨客船及びRORO船等の航路の多様化、充実化等に取り組み、境港を利用される企業の利便性向上と地域の活性化に取り組んでいきます。

境港周辺地域に環境にやさしいバイオマス発電所が誕生します

<米子バイオマス発電所竣工式>

今年度、木質ペレットやパーム椰子からパーム油を生産する過程で発生する農産物残渣であるPKS（Palm Kernel Shell）を燃料とする複数のバイオマス発電所が境港の近郊で稼働を開始します。

米子市和田浜工業団地では、6月17日に米子バイオマス発電合同会社が竣工式を行い、年間で約11万世帯分の年間電気消費量に相当する発電量（定格発電出力54.5MW）を目標に本格的な稼働を開始しました。

境港市昭和町では合同会社境港エネルギーパワーが約5.5万世帯分の年間電気消費量に相当する発電量（定格発電出力24.3MW）を目標に今年度中の操業開始を予定し、5月31日にPKS燃料約8,000トンを積載した第1船入港セレモニーが行われ、順次、燃焼試験等を通じて各種試験・検査を受検するなど、今秋の操業開始に向けた準備が進められています。また、境港に大量に輸入・移入される原木から発生したバーク（樹皮）材についても一部燃料として使用することで港湾事業の資源循環への貢献も期待されます。

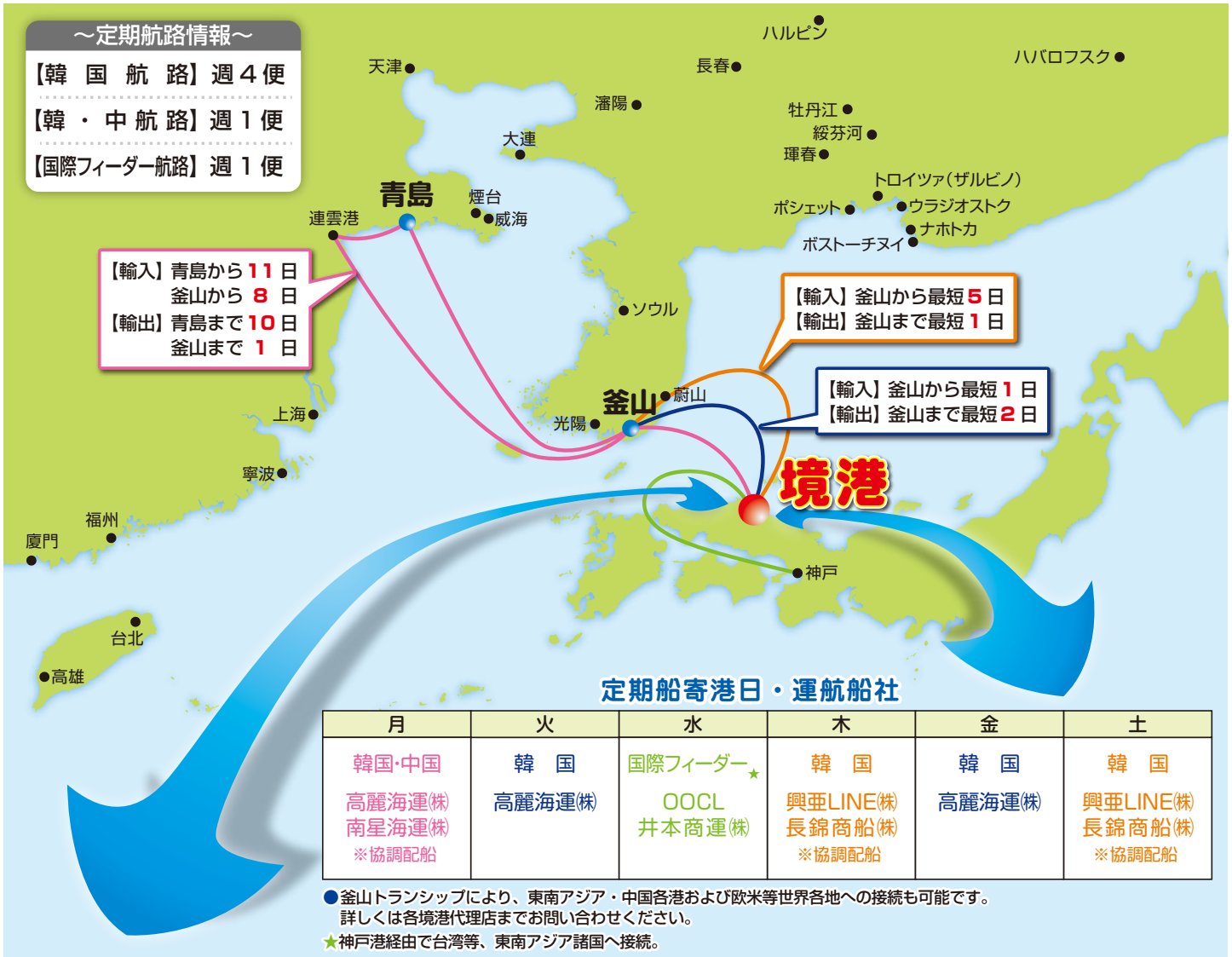
これらのバイオマス発電所の稼働は、環境負荷の少ない地域のクリーンエネルギーとして活用が期待されるだけでなく、境港を利用した新たな輸出入貨物の創出や、地域の雇用創出の面でも期待されます。

<境港PKS初入港テープカット>

境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

（2022 年 7 月現在）



月	火	水	木	金	土
韓国･中国 高麗海運㈱ 南星海運㈱ ※協調配船	韓　国 高麗海運㈱	国際フィーダー★ OOCL 井本商運㈱	韓　国 興亜LINE㈱ 長錦商船㈱ ※協調配船	韓　国 高麗海運㈱	韓　国 興亜LINE㈱ 長錦商船㈱ ※協調配船

当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。**https://www.sakaiminato-faz.co.jp/**

具体的な見積り等についてのお問い合せ先　～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企　業　名	業　　務	連　絡　先
NX境港海陸 株式会社 （高麗海運㈱･長錦商船㈱･南星海運㈱･OOCL　境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-44-1652 http://sakaiminato-kairiku.com/
株式会社 上組 境港支店 （興亜LINE㈱ 境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-45-8707 http://www.kamigumi.co.jp/
株式会社 ミック 米子営業所	通関　保管　運送	TEL 0859-37-6771 http://www.mikcorp.com/
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150 http://www.new-wave-int.jp/
株式会社マブチ 鳥取工場	輸出梱包　大型貨物梱包 （出張サービス可）	TEL 0859-39-6300 http://www.k-mabuchi.co.jp/
ヤマト運輸株式会社 山陰パッキングセンター	輸出梱包　大型梱包　運送	TEL 0859-21-7331 http://www.kuronekoyamato.co.jp/

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機　関　名	主　な　業　務	連　絡　先
境港貿易振興会	ポートセールス（利用助成制度）	TEL 0859-47-3905
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705
とっとり国際ビジネスセンター	貿易サポート	TEL 0859-30-3161
（公財）しまね産業振興財団		TEL 0852-22-6193
ジェトロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の 提供･相談･企業支援	TEL 0857-52-4335
ジェトロ松江貿易情報センター		TEL 0852-27-3121